

Title	太宰治スタディーズ 別冊第1号 目次
Author(s)	
Citation	太宰治スタディーズ 別冊. 2013, 1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/97719">https://hdl.handle.net/11094/97719</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

「太宰治スタディーズ」別冊第1号（2013.06） 目次

自由論文

- 野口 尚志 太宰治の〈コント〉、あるいはジャンルの攪乱——「盗賊」と東京帝大仏文研究室——  
 松本 和也 日中戦争開戦直後・文学(者)の課題——小田嶽夫「泥河」・「さすらひ」を視座に  
 大國 眞希 感性と文化——「走れメロス」の教材力——  
 井原 あや こぼれ落ちる声——『手記』『斜陽』『斜陽のおもかげ』  
 小澤 純 可能世界からの〈太宰治〉——高橋源一郎『官能小説家』試論

書評

- 滝口明祥著『井伏鱒二と「ちぐはぐ」な近代 漂流するアクチュアリティ』（新曜社） 若松 伸哉

著者紹介・編集後記